

患者さんの声

イニシャル Y.M (女性)

56 歳 横浜市 在住

病名・症状 正常眼圧緑内障

(鍼灸治療を受けてみて感じたことなど、ご自由にお書きください)

私は9年前に検診で正常眼圧緑内障が見つかりました。その時は視野欠損はありませんでした。その後通っていた横浜の眼科の治療がいい加減で、3年半前に両目の視野の中心近くに欠損が少し出てしまいました。転院した東京の眼科の先生は熱心に治療してくださり、眼圧は9～11程度に落ち着きました。しかし、眼圧は低いにもかかわらず視神経乳頭出血を繰り返し、視野欠損が更に少し悪化しました。眼科の先生によると、私の場合、視神経の血流が悪いのだらうとのことでした。4種類の点眼剤に加え、ビタミンB12や血液の流れを良くする薬も飲んでいましたので、西洋医学ではもうこれ以上なす術はありませんでした。

そういう折、今年の二月にインターネットで秋英堂治療院のことを知り、金本先生にメール相談したところ、大変丁寧でご親切なお返事をいただきました。先生は視神経乳頭出血が視野欠損悪化のリスクファクターだということもご存知で、眼科の領域をよく勉強してらっしゃるなと感心しました。

二月中旬から週二回のペースで通い始め、それ以降眼科で眼底写真を数回撮りましたが、一度も乳頭出血はありません。視神経の血流が改善してきたのだと思います。更に嬉しいことに、五月下旬に視野検査をしましたら、欠損が少し回復していました。眼科の先生も大変喜んでくださり、『このままの状態が続けば、あなたの緑内障は進行が止まったということになりますよ。』と言われました。眼科にはそれまで二週間に一度通院していましたが、最近経過が良いので月に一度の通院でいいことになりました。

視野の中心近くに欠損が出たときは、このまま進行していくと先々どうなるのだろうと大変落ち込んだ時期もありましたが、今では病状が落ち着いて先々に希望が持てるようになり、日々明るい気持ちで過ごしています。鍼には現在週一回のペースで通院しています。

金本先生は患者を治してあげたいというお気持ちで誠意を持って熱心に治療なさっています。それが患者の私にも伝わります。お人柄も病氣の人を包み込むような穏やかな温かさがあります。院内もとても清潔で気持ちよい環境です。うちから往復3時間以上かかりますが、慢性病なのでこれからもずっと通いたいと思っています。